



< 報道関係各位 >

2020年4月23日
株式会社 QPS 研究所

#おうち時間で「人工衛星」を作ろう！
QPS 研究所の人工衛星ペーパークラフトを無料ダウンロードできます

「宇宙の可能性を広げ、人類の発展に貢献すること」を使命に 2005 年に創業した株式会社 QPS 研究所(福岡県中央区、代表取締役社長/CEO:大西俊輔、以下 QPS 研究所)は、自宅でも楽しめる人工衛星ペーパークラフトの提供を開始いたしました。

今回をご用意させていただいたのは、QPS 研究所の小型 SAR (合成開口レーダー) 衛星 1 号機「イザナギ」のペーパークラフトです。社員向けに作られていたものを、子どもも取り組みやすいものへとアレンジいたしました。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、休校・外出自粛が続く中、ご家庭で子どもたちが宇宙に興味を持って楽しんでいただける時間になることを願っています。



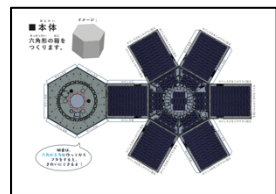
■ダウンロード方法

QPS 研究所の公式 HP の News ページからダウンロードいただけます。

ご案内 URL: <https://i-qps.net/news/279>

<必要なもの> A4 サイズ用紙 10 枚、定規、カッター、ハサミ、接着剤

※お子さんがはさみやカッターを使うときは必ず大人の指導のもとでお願いします。

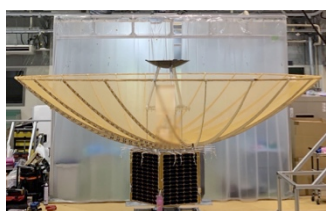


■さらに楽しむ方法

完成した「イザナギ」の写真を「#おうちで人工衛星」のハッシュタグをつけて SNS (Instagram、twitter) にアップいただいたご希望者に「イザナギ」のミッションマークステッカー (直径約 9cm) をプレゼントします。
※写真アップの際にご希望者は「ステッカー希望」と明記ください。非公開アカウントは対象外です。数には限りがございますので、なくなり次第終了いたします。詳しくは公式 HP をご覧ください。



< 小型 SAR 衛星 1 号機「イザナギ」について >



QPS 研究所と約 20 社の九州の地場企業が開発・製造した小型 SAR 衛星 1 号機「イザナギ」は 2019 年 12 月 11 日 (水) にインドの『サティシュ・ダワン宇宙センター』より主力ロケット『PSLV (Polar Satellite Launch Vehicle)』の C48 に搭載され、高度約 570km の軌道へと打ち上げられました。翌日の早朝に初交信に成功し、現在はアンテナを展開し、運用中です。この打ち上げは、QPS 研究所が目指す小型 SAR 衛星 36 機のコンステレーションによる地球上のほぼリアルタイムの観測に向けての大きな一歩となりました。

< 株式会社 QPS 研究所について >

株式会社 QPS 研究所 (以下 QPS 研究所) は九州の地に宇宙産業を根差すことを目指して、2005 年に九州大学の名誉教授の八坂哲雄と桜井晃、そして三菱重工業株式会社のロケット開発者であった船越国弘により創業されました。QPS とは「Q-shu Pioneers of Space」の頭文字を取っており、九州宇宙産業の開拓者となること、更には九州の地より日本ならびに世界の宇宙産業の発展に貢献するとの思いが込められています。その名の通り、九州大学での小型人工衛星開発の 20 年以上の技術をベースに、国内外で衛星開発や宇宙ゴミ (スペースデブリ) への取り組みに携わってきたパイオニア的存在である名誉教授陣と若手技術者・実業家が一緒になって、幅広い経験と斬新なアイデアをもとに、宇宙技術開発を行っています。また、QPS 研究所の事業は、創業者たちが宇宙技術を伝承し育成してきた 20 社の九州の地場企業に力強く支えられています。

プレス関係の方のお問い合わせ先
株式会社QPS研究所 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-15-35 レンゴー福岡天神ビル 5階
担当名: 有吉 Email: y.ariyoshi@i-qps.com